

第2回産業労働部指定管理者候補者選定委員会 (岡山県総合展示場コンベックス岡山) 議事概要

■ 開催日時等

日 時：令和5年10月20日(金) 11時30分から12時30分まで

場 所：岡山県庁分庁舎

出席者：産業労働部指定管理者選定委員会委員 6名
事務局 産業労働部産業企画課 2名
産業労働部企業誘致・投資促進課 3名

■ 議事概要

1 事務局説明

審査手順等を事務局から説明。

2 申請者によるプレゼンテーション・質疑応答(公開)

申請団体がプレゼンテーションを行った後に質疑応答。
主な質疑は別紙のとおり。

3 選定委員による審査・選定(非公開)

(1) 審査結果

選定委員による採点結果は次のとおり。

合計：443点(600点満点)

うち「①管理運営の基本方針」：42点(60点満点)

(2) 選定

上記の結果を踏まえ選定委員が協議し、次の団体を次期指定管理者候補として選定することが適当とした。

団体名：コンベックス岡山コンソーシアム

4 今後の予定

選定結果を申請者へ通知。

令和5年11月議会の議決を経て次期指定管理者に指定。

主な質疑

(委員) 利用者からの苦情に対する職員研修は、どのように実施するのか。

(申請者) 来館者に対応した職員研修としましては、挨拶や接客などの基礎研修、電話対応、FAQ リストの確認があります。これ以外にも、苦情対応は人材派遣会社などへ研修を依頼することとしています。

(委員) 今後の取組に挙げられているインターネット環境の改善については、貴団体において実施するのか。

(申請者) 新型コロナによって、オンラインを併用した会議が増加し、インターネット環境の整備が必要とされてきました。今後は、そのような会議に対応できるように環境整備に取り組むこととしています。

(委員) 収支計画における事務費のうち人事委託費の内容は。また、会計費の内容は。

(申請者) 人事委託費は、給与振込、社会保険料の支払い、レストランの飲食メニューの開発などを委託している経費です。会計費は、決算業務に係る経費です。

(委員) 県への納付金が前回よりも減額となっているが、その要因は。

(申請者) 今年度は、新型コロナの影響で商談会などを控えていた企業が集中して開催するようになり、特需のような状況となっていますが、全体とすれば新型コロナからの回復基調にあります。一方で、電気やガス料金の高騰や利用増加に伴い施設修繕を積極的に行うことを踏まえ、収支を計算した結果、前回よりも減額した納付額を提案しました。

(委員) 自主事業について、県民の文化の向上を図る内容であることは分かるが、産業振興の向上の面が軽薄と感じるが、どのように考えているか。

(申請者) これまでは、アンケートなどでファミリー向けイベントの要望が強かったため、その声を反映した内容を重点的に行っており、今回提案した自主事業も同様としています。しかし、ご指摘の産業振興の向上を図るイベントも重要であると認識していますので、今後検討してまいります。

(委員) 利用料金について、土日の稼働率が高い状況を踏まえると平日と土日で差をつけることも検討すべきでは。

(申請者) 近県その他施設では、平日と土日で利用料金に差をつけていますが、一律の方が公平であると考えていますので、現在の料金区分を今後も続ける方針です。

(委員) 施設修繕はどのように見込んでいるのか。

(申請者) 施設修繕については、募集要項の責任分担を念頭に計画的に実施することとしています。コロナ禍においては、利用料金収入が十分に見込めない状況であったことから、施設修繕は必要最低限としてきました。しかし、今後は利用が回復基調にあり、一層の安全・安心な管理運営が必要であることから、積極的に修繕する方針としています。

(委員) 新規の利用者をどのように獲得していくのか。

(申請者) コンベックスでイベント開催の経験がない好調な業種の企業へアプローチするほか、首都圏で人気のあるイベントの誘致などで新規利用者を獲得したいと考えています。